

洗足学園音楽大学 Masters Concert

主催：洗足学園音楽大学・大学院

山澤洋之
パーカッションコンサート
2020
↓
2021

山澤洋之作品集
Vol. ②

3月14日(日)

開場 13:30 開演 14:00

洗足学園音楽大学
シルバーマウンテン
地下1階

[新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い]

- マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- 大声や対面での会話はお控えください。
- 演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- 休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- 客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- 出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- 万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

山澤洋之

パーカッションコンサート

2020
↓
2021

山澤洋之作品集 Vol.2

洗足学園音楽大学 Masters Concert

主催：洗足学園音楽大学・大学院

- 旅立ちに百合の花を / ふるさとの空に
- 囁く森の影
- 三景巡礼—トランペット、マリンバ、打楽器のために— **【初演】**
 1. 山路から
 2. 安らぎの川
 3. 海へ還る

《休憩(15分)》

- Paraiso Floresta Frost **【初演】**
- 河は流れ松そびゆ 樫がその実を大きくするまで
- 彩りは再び巡りて
 1. 霧梅
 2. 月下美人
 3. 曼珠沙華

山澤 洋之 作曲・打楽器

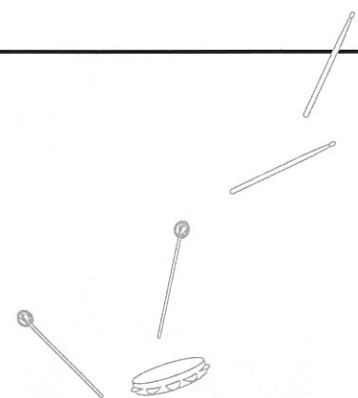
やまざわひろゆき ● 洗足学園音楽大学を首席で卒業。洗足学園音楽大学大学院修士課程を首席で修了。第12回日本クラシック音楽コンクールグランプリ。1999年韓国にて日本文化週間行事に招待され演奏会を行う。同年洗足学園音楽大学シンフォニックウインドオーケストラ特別演奏会において、A. リード博士のマリンバコンチェルトを博士自身の指揮にて共演。E. セジョルネの2重協奏曲(オーケストラ版)を日本初演するなど、このほか各地吹奏楽団等とコンチェルトを共演している。打楽器アンサンブル、吹奏楽、マーチング、弦楽合奏など多数の作曲作品が発表されている。主な出版作品に「花回廊 / 風龍」「彩吹」などがある。日本のみならず世界的にも作品が支持され、特に台湾では2017年に嘉義市で行われたマスタークラス・演奏会はテレビ放映されるような熱狂的な人気がある。打楽器集団「男群」を主宰し、全国各地で多くの公演を重ねる。打楽器集団「男群」として、第5回・第6回大阪国際室内楽コンクール&フェスタにおいてファイナリスト賞を受賞。第8回では世界第3位に該当する銅賞を受賞し日本人団体初の入賞となった。第1回ネオクラシック国際コンクール最優秀賞。リズムへの的確なアプローチと深い音楽表現から近年指揮者としても活躍し北総シンフォニックウインド芸術監督、指揮などを務めるほか弦楽合奏、オーケストラなど様々な団体で客演を務める。ライブワークとする吹奏楽指導も積極的に行い、盛岡吹奏楽団専属コーチなどを務める。広島文化学園大学芸学部音楽学科准教授、洗足学園音楽大学・大学院講師。日本最大のマリンバメーカー「株式会社 neoria」契約アーティスト。



● 出演

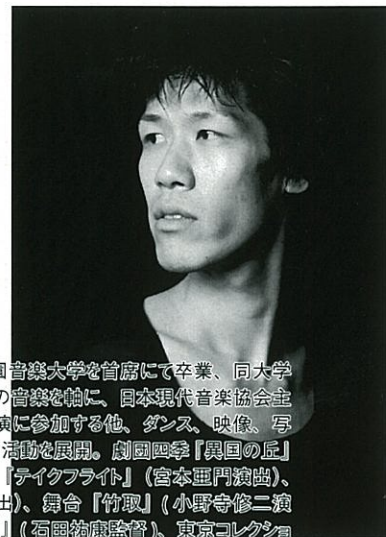
海野 匡代 トランペット

うみのまさよ ● 洗足学園音楽大学卒業。同大学卒業演奏会、第19回ヤマハ新人演奏会に出演。CD「7人のトランペット奏者によるソロ曲集 Vol.2」に参加。在学中から英国式ブラスバンドの研究を始める。2005年ジャパン・レディーズ・プラスのメンバーとしてイギリス公演参加。2010年オーストラリアン・ナショナル・チャンピオンシップにソリストとして参加。現在、日本各地のバンドで指揮、エキストラ奏者として活動している。トランペットを佛坂咲千生、ホルネットをロジャー・ウェブスター各氏に師事。東京ブラスソサエティ団員、ヤマハインストラクター、日本ブラスバンド指導者協会理事、洗足学園音楽大学講師。



古川 玄一郎 打楽器

ふるかわげんいちろう ● 洗足学園音楽大学を首席にて卒業、同大学大学院修士課程修了。同世代の音楽を軸に、日本現代音楽協会主催公演等で国内外の作品の初演に参加する他、ダンス、映像、写真、演劇との協働など独自の演奏活動を展開。劇団四季「異国の丘」(浅利慶太演出)、ミュージカル「テイクフライト」(宮本亜門演出)、舞台「から騒ぎ」(蛭川幸雄演出)、舞合「竹取」(小野寺修二演出)、映画「ペンギン・ハイウェイ」(石岡裕康監督)、東京コレクション2012SS (THEATRE PRODUCTS) 他打楽器を担当。現代音楽演奏コンクール「競奏Ⅻ」第3位。洗足学園音楽大学講師。
<http://furukawa-genichiro.tumblr.com/>



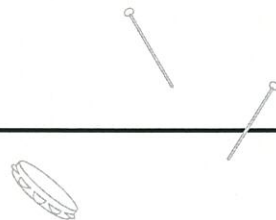
齋藤 伸也 打楽器

さいとうしんや ● 山形県山形市生まれ。山形県立山形北高等学校音楽科卒業。洗足学園短期大学、洗足学園大学音楽学部および専攻科を卒業。これまで、マリンバおよび打楽器を、三原千加、鶴岡たみ子、神谷百子、白石元一郎、藤井むつ子、上埜孝、岡田知之の各氏に師事。現在はフリー奏者として活動中。打楽器集団「男群」メンバー。



小畑 寛 打楽器

こばたけひろか ● 広島県広島市出身。洗足学園音楽大学音楽学部打楽器コース卒業。第18回中国ユース音楽コンクール管打楽器部門において最優秀賞を受賞。大学在学中、特別選抜演奏者に選ばれる。マリンバパーカッショングループ「TONES」メンバー。カメラータトウキョウより「FOUR MARIMBAS」、fontecより「FOUR MARIMBAS II」をそれぞれリリース。現在、フリーの打楽器奏者として全国各地での公演や、学校公演など精力的に行なっている。打楽器集団「男群」メンバー。



●プログラムに寄せて

本日はご来場いただきまして、誠にありがとうございます。

新しい感染症により、私たちは経験のしたことのない世界を生きていると感じます。

様々な制限、そして音楽にとっては苦難の一年になりました。

そんな状況の中いらしてくださった皆様と演奏会を実施して下さった本学園に心より感謝申し上げます。

さて今回は、私自身の作品集のVol.2となります。Vol.1は、ここシルバーマウンテンにて2013年に行いました。7年超の中で作曲した楽曲と今回初演する2曲の新作を含め演奏いたします。

「旅立ちに百合の花を/ふるさとの空に」は盛岡吹奏楽団の団員の結婚祝いとして作曲しました。披露宴等での演奏のしやすさを考え4オクターブのマリンバで演奏できるように、そして4人が4本のマレットを演奏するように考え作曲しました。3人の奏者の配置にご注目ください。「囁く森の影」は作曲を始めた当初の作品。木漏れ日を2台のマリンバで表現します。「三景巡礼-トランペット、マリンバ、打楽器のために-」は今回の演奏会のために作曲しました。編成を先に決定し、海野先生・古川先生という頼もしいメンバーをお願いしたところから楽曲を作曲。私を含め3人の名前に「海・川・山」があることからイメージを膨らませました。三景を巡る旅にご期待ください。

後半1曲目は「Paraiso Floresta Frost」を初演いたします。自粛期間中に、「自粛期間が終わったら行こう!」と思っている飲食店にそれぞれ今回の題目の言葉が含まれていたことからその言葉のイメージを3つの部分に投影し作曲しました。また、「密」を避ける期間であった事から逆にできるだけ「密」にしたセットで演奏しようと試みています。「河は流れ松そびゆ 櫻がその実を大きくするまで」は本学の門下生への卒業記念の楽曲。震災により大変な学生生活を送った門下生の絆の楽曲です。10年を迎えた節目の年として演奏いたします。演奏会最終曲は「彩りは再び巡りて」を演奏いたします。私の出版デビュー曲「彩」では「桜・紫陽花・楓」によって日本の四季を描きましたが、この曲では「梅・月下美人・曼殊沙華」にて再び日本の四季を巡ろうと考え作曲しました。「霧梅」では一面の霧に梅の紅が淡く広がる世界と春を告げる雷を「月下美人」は夜中にひっそりと咲く孤高の花を「曼殊沙華」では火花のような造形をそれぞれイメージしています。

それでは、山澤洋之の世界観をお楽しみください。

*Hiroyuki
Yamazawa* ★

